



2025年(令和7年)10月2日
町田市立鶴川第二小学校
電話 735-5498

第7号

※ホームページは「鶴川第二小学校」で検索してください。
学校日記、各種おたより、学校情報等がご覧になれます。

自ら考え、進むこと

校長 安部 貴史

秋分を過ぎ、ようやくさわやかな空気を感じられるようになってきました。10月に入ります。丁度一年間の折り返し地点を過ぎたところです。9月27日(土)には、学校公開を行い、今年度の子どもたちの成長や課題をご覧いただきました。ご都合をつけてご参観いただいた皆様、ありがとうございました。

昨年度、創立60周年を迎え、今年度は、新たな一歩を進めるため、「児童の主体性を育てる」ことを目指して教育活動に取り組んできました。「主体性」は、広辞苑によると「他から影響される事なく、自分の意志や判断によって行動しようとする性質・態度」という意味ですが、学校は、人と人が協働し、互いの影響を受けながら、自分の考えを表現し、そして、行動し、それを振り返りながら、自らの考えを創っていく場です。主体的になるためには、他とのかかわりがとても重要なことだと考えています。

さて、今年度も代表委員会が主体となり、9月19日に鶴二祭を開催しました。昨年度、久しぶりに開催しましたが、今年度は、3年生以上の学級で考えたコーナーに多くの工夫があったように感じました。昨年度の経験を基に考えられたこともあったかもしれません。

受付をする児童は、丁寧にやり方を説明し、下の学年の児童にやさしく声をかける姿、そして、笑顔があふれる一日となりました。ここまでは、子どもが考えたことを出し合い、そして、考えた過程があったはずです。そうして、考え方を調整していく活動が、自らの考えをさらに高めることにもつながっています。

人との協働を通して自らの考えを創っていくことは、教科等の学びも同様です。現在、新たな学習指導要領についての議論の中では、自らの未来を舵取りできる子どもの育成が求められています。自ら考えること、知恵を合わせることが重要であると考えます。この後、運動会への取組も始まります。日々の活動の中でも、互いの考えを尊重し、そして、調整して課題に向き合い成長していけるよう、後半の教育活動を進めていきます。今月も、教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

【学校公開】9月27日(土)

2学期の学校公開、ご参観いただきありがとうございました。子どもたちの学校でがんばっているところ、課題もあったと思います。成長に向けて、何ができるのか考えていきましょう。

MNE(Machida Next Education)の「ICT教育」「学び続ける力」について、今回は、資料及び放送にて説明させていただきました。

今の子どもたちにとってICT日常の中にあるものです。学校においては、学びの道具としての使い方を主として指導していますが、生きていくための便利な道具として、よさや危険性を知り、活用していくことが必要です。そのためにもご家庭と共に考え、子どもたちに働きかけていくことが大切です。「学び続ける力」の育成については、子どもの主体性を育てていくこと、自らの学びを確認しながら進めていくことを重視した指導を行ってまいります。今後とも、ご理解とご協力をお願いします。

【連合体育大会(6年生)】10月3日(金)

今年度も鶴川第二小学校は、三輪小学校と二校で実施します。三輪小学校を会場に実施となります。詳細は、学年よりお伝えします。

【運動会】10月25日(土)

団体の表現と個人競技(徒競走)、全校競技他

今年度は、久しぶりに紅白対抗のかたちをとります。詳細は、後日改めてお知らせします。

10月25日が雨天の場合 26日(日)に実施します。

【今月の目標 等】

<生活の目標>

「力を合わせてがんばろう」

そうじは、準備、後片付け等、みんなで活動することで気持ちよく生活できます。
力を合わせることを考えましょう。

<保健の目標>

「目を大切にしよう」

文字を読むときの明るさや、きよりに注意しましょう。

<給食の目標>

「よくかんで のこさず たべましょう」

食べ物を味わうためにも、よくかんでたべましょう。

【学校運営協議会】 9月27日（土）9:00

ここまでの教育活動について確認していただき、次年度に向けての方向性について、ご意見をいただき、話し合いました。概要は、以下のとおりです。

<報告>

○9月末までの教育活動及び児童の状況

- ・校外学習 ・宿泊行事（5年生移動教室、6年生日光林間学校） ・鶴二祭
- ・学力調査 ・町田市小中学生フォーラムへの参加 等

○学校経営計画に対する教職員の取組状況

- 「ICTの活用」「学び続ける力の育成」などの町田市の教育について 等

<主な意見等>

- 子どもたちは、自分たちで学習に取り組むこともできる部分もあり、よいところがある。
- 先生たちもがんばって指導に取り組んでいる。
- 子どもたちのよさ、先生たちの取組のよさを学校全体でさらに確認していくとよい。
- 学校のニーズを踏まえ、ボランティア（保護者、地域、学生等）をさらに活用してほしい。

<次年度に向けて>

- 主体性を育てる教育活動の重視
 - 多くの目で組織的に指導すること、個に応じた指導を目指すための5・6年生への教科担任制を活用した指導の試行
 - 指導力を高め、質の高い教員の育成に努める
 - 学年や分掌の中核を担い、協働して指導をすすめていく教員の確保に努める。
- 以上のことをご承認いただきました。

【課外活動】

<合唱団 「TBS こども音楽コンクール」>

地区大会の結果、最優秀賞をいただき、12月の東日本優秀演奏発表会へすすむことが決まりました。

<自然クラブ 第1回（9月27日）>

おやじの会の皆様を中心に、真光寺川にて、いわゆる「がさがさ」を行い、楽しい時間を過ごしました。「モツゴ」「ヨシノボリ」「ザリガニ」「ヤゴ」「アメンボ」等、外来のものもいましたが、たくさんの生き物を観察することができました。最後に、いつもご指導いただいている勝呂先生に生き物の解説をしていただきました。

付き添いをしていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。